

第21回「議員と語りかい」報告書

4班向花、府中、新町 (No.1)

開催日	平成28年11月10日(木) 18時30分 ~ 20時00分		
開催場所	府中公民館		
団体名	向花、府中、新町地区	参加人員	13人 (男11人:女2人)
出席議員	宮内 博、時任 英寛、阿多 己清、塩井川 幸生、蔵原 勇		
役割分担	班 長 (時任 英寛) 副班長 (蔵原 勇) 記録係 (宮内 博)		

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

☆池田副館長挨拶

府中地区自治会加入世帯269戸、小学生59人、中学生18人、夕読み会を40年実施。府中太鼓踊り、敬老慰安大運動会を実施(本年は雨天のため演芸会実施)、田んぼゴルフ大会も地域で実施している。

○事前要望事項について(班長より報告)

- ・向花小学校のグラウンド排水問題について

校舎の大規模改修を優先している。現地の状況把握を実施したい。他の学校からもグラウンド整備の要望あり。緊急的対応は実施するとの教育委員会の回答を紹介した。

◆府中地区の墓地周辺の農地の住宅化が進んでいる。戸建住宅だけでなく、集合住宅の建設も増えている状況で、交通量も増加し安全性を危惧している。今後のまちづくりを考えると、市で先行して道路改良、拡幅を実施し、住みよいまちづくりを進められないか。

◇現状、農振農用地であり、住宅建設も個別の除外申請で行われている。現状の道路については、農道であり、補助事業の基準で整備している。当該地域は、都市計画地域の用途指定がなされていない白地帯となっており、都市計画関連事業の導入による整備は、現状では難しい状況であるが市に要望する。

◆ごみ問題で地区のごみステーションに、通勤途中に地区外の方がごみを捨てている。分別がなされていない、放置されている状況にある。対応策はないか。自治会未加入者のごみステーションへの無断放置も続いている。自治会の加入推進について、どのように考えているか。

◇各地区の例を紹介すると、地区外のごみステーションについては、車のナンバーを控え、ごみステーションに貼り出して注意を呼びかけている地区があり、地区外のごみは、大幅に減少したと聞いている。自治会未加入者に対しては、衛生費等の名目で、ごみステーションの使用料として徴収しているところも多い。徴収額はそれぞれだが、ごみ出しのルールも守ってもらって

4班向花、府中、新町 (No.2)

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

ると聞いている。自治会の加入推進は課題であり、議会でも度々取り上げられ議論されているが、特効性のある具体策は明確にない。ごみ問題だけではなく、地域の活性化、災害対応など、自治会の活性化のメリットを未加入者にしっかりと理解いただくことが重要と認識する。今後も議会で加入促進に向けて、さらに議論を深めていく。

◆市の公共工事を受注する事業所が、自治会に加入していない。市へも要望しているが、成果が上がっていない。議会で対応出来ないか。

◇（出席議員全員）その事実は承知していない。確認する。地域貢献の意味も企業は認識していると思う。自治会加入は、強制出来ないが、市へ対応を求める。

◆現在の地区の避難所は、スーパー台風など災害に対して安全性は確保されているのか。また、地区の防災意識の向上について、各地区毎に学習会は開催できないか。

◇横川地区の議員と語ろかいでも同様な意見が出された。各地区の避難所の安全性については、市で調査を行っているが、確認する。学習会等については、市で出前講座を開設している。市に申請いただければ対応する。

◆市の総合グラウンド、体育館等、スポーツ施設の2020年国民体育大会へ向けての整備状況はどうか。

◇市のスポーツ施設は、建設時期も古く老朽化し、付帯施設の不備等、使い勝手が悪い施設があることは事実である。来年度から2020年に合わせて施設整備が具体化すると思う。新しい構想もあると聞いている。議会もそのような認識で議論を深めたい。